

# 第18回 日本早期認知症 学会学術大会

認知症患者の社会参加をサポートする  
～地域でいかに取り組むか考えよう～

[会長] 石垣 泰則 医療法人社団泰平会 理事長

[会場] KFCホール (東京・両国)

2017.10. **14** Sat **15** Sun

WWW.  
18jsed.  
COM

演題募集期間

2017年3月22日(水) 正午 ▶ 5月18日(木) 正午

共催：公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団

共同開催

## 第22回 日本神経精神 医学会

[会長] 一宮 洋介

順天堂大学医学部附属  
順天堂東京江東高齢者医療センター 副院長

[本部事務局] 順天堂大学医学部附属順天堂  
東京江東高齢者医療センター メンタルクリニック

〒136-0075 江東区新砂3丁目3番20号  
TEL: 03-5632-3111 / FAX: 03-5632-3111

[本部事務局]

医療法人社団泰平会 コーラルクリニック

〒113-0033 東京都文京区本郷2-11-6 第一谷口ビル1階(西)  
TEL: 03-5844-3133 / FAX: 03-5844-3132

[運営事務局]

株式会社ウィアライブ コンベンション事業部内

〒104-0041 東京都中央区新富1-12-4 シーラカンスビル8F  
TEL: 03-3552-4170 / FAX: 03-3552-4178  
E-mail: 18jsed@ouialive.co.jp

第  
18  
回

# 日本早期認知症 学会学術大会

認知症患者の社会参加をサポートする

～地域でいかに取り組むか考えよう～

開催日程 : 10月14日(土)・15日(日)

会場 : KFCホール両国

事前参加申し込みは当学会ホームページより・当日参加受付有り

※事前参加申し込み期限、9月15日(金)まで

日本早期認知症学会は医師、歯科医師、看護師、リハビリテーション、介護関係専門職等の多職種で組織される学術団体であり、認知症を早期に見出し、治し、ケアすることを研究し、認知症の当事者と支援者に資することを活動目的としています。認知症患者400万人と言われる昨今であります。「人」は病気にかかると「病人」になり、「人」として出来ていたことが出来なくなります。物忘れがあっても、動作が鈍くなっても「人」として活動し社会に参加することで、「認知症の人」は「認知症の患者」でなくなることは可能です。ここに認知症に関わる多くの専門職の方々の英知を結集し、「患者」を「生活者」に変え、地域社会に繋げる取り組みを共に考える機会としたいと思います。「早期診断と地域包括ケア」「FTD患者への今後の在宅医療・介護」「認知症と法律問題」と3本のシンポジウムを組み、深刻な心身症状を伴い治療困難な認知症疾患も取り上げ、症状を緩和し、穏やかな生活を取り戻すための取り組みを各分野の専門職と議論いたします。そして、市民公開講座として尾崎治夫東京都医師会長に座長の労をお取りいただき、新田國夫日本在宅療養支援診療所連絡会会長・日本在宅ケアアライアンス議長に「都をあげて認知症に立ち向かうシンポジウム」を開催します。ご家族や職員の皆様も是非一緒に楽しんでいただきたいと大会スタッフ一同、心よりお待ち申し上げます。

第18回 日本早期認知症学会学術大会  
大会長 石垣 泰則

【プロフィール】

静岡県生まれ、順天堂大学医学部卒業、神経内科医、リハビリテーション医として、静岡に開業し、7年前東京に訪問診療専門のコーラルクリニックを開業。神経難病をはじめ、脳血管障害、認知症等を専門とした訪問診療においては20年以上のキャリアを誇ります。

